

**令和元年度（平成31年度）**  
**社会福祉法人かいせい 事業報告書**

1 事業体制や支援環境等の整備

(1) 事業体制の見直し

多機能型事業所「サポートセンターかいせい」内の就労継続支援B型事業所「さぼっと」は軽作業を中心に授産活動を行ってきたが、近年は障がいが高く支援度の高い利用者が増えていた。これに対して、利用者当たりの職員数を増やし、より手厚い支援を行う体制をつくるため、昨年10月に生活介護事業所「ふっと」と一体化する事業の再編を行った。

多機能型事業所 サポートセンターかいせい

令和元年9月まで			→	令和元年10月から		
事業所名	事業種別	定員数		事業所名	事業種別	定員数
ふっと	生活介護	46名		ふっと	生活介護	70名
さぼっと 主) さぼっと 従) 第2海星	就労継続B型	主24名 従10名		オリーブ	就労継続B型	10名

(2) かいせい東川の増築

利用者数に対して更衣室が狭い状態が続いており、トイレも不足していたことから、利用環境改善のため、昨年11月に、更衣室2室とトイレ1室を別棟として増築した。

(3) グループホーム「あみかる・2」「あみかる・3」2階の渡り廊下を増築

従来はそれぞれのホームに夜勤者を配置していたが、昨今は夜勤者の確保が難しくなっているため、2つのホームそれぞれの2階をつなぐ渡り廊下を増築し、夜勤者1名で2つのホームの見回りや緊急時対応を行える体制とした。

2 利用状況

かいせい東川については前年度より利用者数が若干減少。オリーブとふっとについては事業を再編したことにより利用者の異動や退所があり、平均利用者数に変動があった。グループホームわふとは、年度途中で2名の退所があったため平均利用者数が減少した。

事業所名	かいせい東川	オリーブ	ふっと	わふと(4住居)
事業種別	就労継続B型	就労継続B型	生活介護	共同生活援助
定員数	40名	10名	70名	26名
年度末利用契約者数	46名	11名	67名	25名
開所日数	243日	243日	243日	365日
平均利用者数 (前年度比)	33.2名 (-0.8名)	8.3名 (+2.9名)	49.5名 (-4.6名)	22.6名 (-0.8名)

### 3 職員配置状況

ふっとの事業再編や、グループホームでの夜勤体制見直しなどにより、職員数は前年度末と比較して3名ほど減少した。

	施設長	サビ管	職業指導員	生活支援員	世話人	看護職員	他
かいせい東川	1(兼)	1(兼)	2	4			
オリーブ	1(兼)	1(兼)	1	1			
ふっと	1(兼)	2		11		2	1(嘱託医)
わふと(4住居)	1	2(兼)		7	5		

年度末時点／総職員数 41 名（前年度比－3 名）

### 4 支援業務

- (1) 個別支援計画の策定・見直し（事業所全体でサービス管理責任者 5 名）
- (2) 就労支援事業（授産事業）
  - ・クッキー、パンの製造販売（かいせい東川）
  - ・焼き菓子の製造販売、パンの店の運営（オリーブ）
  - ・軽作業、自主製品製造販売（ふっと作業班。生活介護登録者のうち 1 1 名）
- (3) 生活介護事業（ふっと）
  - 創作活動、レクリエーションなど
  - ゆかいな仲間のアート展（10月1日～10月4日、五稜郭タワーアトリウム）
- (4) 居宅支援（グループホーム）
  - 共同生活住居 4 ヶ所を運営。
- (5) 健康管理
  - ・健康診断の実施（4月～6月）： 全事業所（利用者および職員）
  - ・嘱託医の訪問（6月、10月）： ふっと
- (6) 安全対策
  - ・避難訓練（年 2 回）
  - ・新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染対策
- (7) 環境整備
  - ・施設内外の美化と整理整頓： 全事業所

### 5 就労支援事業（授産事業）

令和元年度からパンの製造をかいせい東川へと一本化し、オリーブでは焼き菓子の製造を行うよう授産事業の再編を行った。両事業所とも売り上げや工賃支給は前年度並みを維持できた。

	かいせい東川	オリーブ	ふっと作業班(旧さぼっと含む)
売上高 (前年度)	11,238,254 円 (11,159,586 円)	8,809,816 円 (8,882,218 円)	2,512,044 円
工賃総額	3,408,000 円	1,482,200 円	1,098,250 円
収支(積立金へ)	519,014 円	740,444 円	404,506 円
工賃支給基準	日給 400 円+賞与 1 ヶ月	日給 800 円+賞与 1 ヶ月	日給 300 円+賞与 3,000 円

## 6 委員会

- ・権利擁護委員会<兼>虐待防止委員会（6回開催。虐待防止マニュアルの作成等）
- ・防災対策委員会（4回開催。非常災害時対応マニュアルの見直し等）

## 7 実習生・ボランティアの受け入れ

社会福祉士実習生： 北海道教育大学函館校1名、臨床福祉専門学校2名

介護福祉士実習生： 函館大妻高等学校4名、臨床福祉専門学校2名

## 8 職員研修

- ・施設内研修「避難所運営ゲーム（HUG）」（6月） 20名参加
- ・施設内研修「（GH向け）虐待につながる不適切な支援」（6月） GH職員12名参加
- ・施設内研修「安全運転および健康管理について」（9月） 25名参加
- ・施設内研修「利用者支援や権利擁護に関するグループワーク」（11月） 23名参加
- ・施設内研修「GH世話人会議研修（障がいの理解、虐待防止について）」（12月） GH世話人等6名参加
- ・施設外研修「障がい者の虐待問題について」（函支連主催、6月） 12名参加
- ・施設外研修「小規模事業者向けHACCP（ハサップ）セミナー（食品産業技術研修会）」（公益財団法人函館地域産業振興財団主催、6月） 1名参加
- ・施設外研修「サービス管理責任者研修」（10月、2月） 1名参加
- ・その他、外部の研修等に参加

## 9 補助金等

- ・赤い羽根共同募金「パン製造用ミキサーの購入」 助成額950,000円  
（かいせい東川の授産事業で使用）

## 10 主な行事

- ・ウェルフェアまつり（8月31日、ウェルフェアはこだて）
- ・事業所ごとの利用者自治会レクリエーション